

# 老朽化した県営住宅の建て替えにより、**バリアフリー**に対応

— 県営大島アパート建設工事の基本設計 —

## 現状と課題

- ◆ 建設後 48 年経過し、**建物及び設備の老朽化が進んでいる**
  - ◆ **エレベーターがない**ため、日常生活の負担になる
  - ◆ 部屋の中には**段差があったり手摺が無い**ため、転倒などのリスクがある
- ➡ ファミリー層・単身世帯・高齢者など、**様々な年代に対応した住宅が必要!**

## 事業の概要

建替前

- ・建設年 昭和53年
- ・中層住宅(4階建て) 4棟88戸
- ・鉄筋コンクリート造

建替後

- ・建設年 令和8年～(予定)
- ・中層住宅(4階建て) 4棟88戸(予定)
- ・鉄筋コンクリート造



## 建て替え後のイメージ

エレベーター設置



車いす用住戸  
車イス対応型キッチン



畳から  
フローリングへ

段差解消



手摺設置



## 事業の効果

新築では・・・

- ・ **エレベーター設置**
- ・ 居室の床を畳から**フローリング**へ
- ・ 室内の**段差解消**
- ・ 玄関・トイレ・浴室への**手摺設置**などを計画

⇒ **バリアフリー**に対応!

建て替えをすることで、

**現在の生活スタイルや家族構成  
に合った住宅を提供!!**